



本を借りなくても歓迎！
ふらりと図書室に来ませんか？

草木な色
R170 G207 B82
小人が好む緑色
R84 G128 B54
聡明な青色
R44 G103 B157

2025(令和7年) 5月号 文責 菅嶋

図書 ② だより

お昼休みに学校図書館を活用！

本を借りるだけの場所として使うのはもったいない！

グラウンドや体育館に行くほどじゃないけれど、教室にいるのはなんだか気分転換にならないなあ...なんてとき図書室で過ごしませんか？ゆったり過ごして午後の英気を養いましょう！



本のリクエスト受付が5月上旬で終了します。

寄せられた意見はその後、集計し可能な限り反映、実現に向け動き出します！
次回の受付は、秋頃です。



小説や調べ学習用以外の本って何があるか知っていますか？

読書風な過ごし方としてオススメしたいのが、旅行の本や絵画集の本。

気力があれば、そこに添えられている一文を眺めてみるのも◎

旅行は2類【歴史地理】の本棚に、
写真や絵画集は7類【芸術】の本棚です。



自分、理系だから読書が苦手でもいいや。と思っていませんか？

私は中学卒業後、理工学の進路選択をしました。もちろん勉強する科目に文系科目はほとんどありません。しかし、中学の時よりも当然難しくなる内容。問題が数式や化学式を解けばいいだけではありません。複雑な条件説明を元に考えることも多くなり、更に卒業研究があり、最後には論文を書きます。このとき、類似研究で既に発表された論文を読むこともあります。

文章を読む、読み解くのが苦手だととても苦労します。どんな文章、どんな本でもかまいません。読むことに苦手意識が薄れるくらいには、中学生のうちに、文章に親しんでおくことをオススメしますよ。

今月のPOINT

学校図書館は、その学校の規模に応じて所蔵冊数の目安があります。これを標準冊数といいます。
文部科学省の学校図書館書標準で定められています。

